

## 農業委員会委員候補者推薦書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

男鹿市長 菅原広二 様

男鹿市農業委員会委員候補として、次の者を推薦します。

## 1 推薦者(推薦をする者)

氏名	性別	生年月日(満年齢)	住所	職業
(代表者) ① なまはげ 太郎 印	男	S50年1月1日(満48歳)	男鹿市男鹿中滝川字上台 〇〇番地	農業
【連絡先】固定電話：0185（33）〇〇〇〇			携帯電話：090（〇〇〇〇）〇〇〇〇	
②若美 花子 印	女	S49年12月1日(満48歳)	男鹿市角間崎字家ノ後 〇〇番地	農業
③北浦 次郎 印	男	S49年10月1日(満48歳)	男鹿市北浦北浦字本町 〇〇番地	農業

## 2 被推薦者(推薦を受ける者)

氏名	性別	生年月日(満年齢)	住所	職業
男鹿 市郎 印	男	S54年3月17日(満45歳)	男鹿市船川港船川字泉丘 〇〇番地	農業
【連絡先】固定電話：0185（24）〇〇〇〇			携帯電話：090（〇〇〇〇）〇〇〇〇	

## 【経歴】

H9年3月秋田県立〇〇高等学校卒業	H20年6月 JA〇〇青年部 部会長
H9年4月就農	H25年6月 〇〇土地改良区理事

## 【農業経営の状況】(耕作面積、作目、農業従事日数、農業所得額等)

耕作面積 : 12.5ha	農業販売額 : 1200万円(令和3年度)申告
---------------	-------------------------

作目 : 水稲、大豆、野菜
---------------

農業従事日数 : 250日
---------------

## (又は非農家等)

## 【認定農業者等の該当】(③の場合は、ア～カの該当するもの全てに〇印)

①認定農業者(個人)

②認定農業者である法人の業務執行役員または重要な使用人(農場長等)

③認定農業者に準ずる者

ア. 認定農業者の経営に参画する親族	イ. 認定就農者(法人の場合は役員等)
--------------------	---------------------

ウ. 集落営農の役員	エ. 人・農地プランの中心的経営体(法人の場合は役員等)
------------	------------------------------

オ. 指導農業士	カ. 基本構想水準到達者
----------	--------------

## 【推薦の理由】

農地等の利用に関して造詣も深く、新たな農業委員会制度における的確な運営に貢献されることが大いに期待できる。また、就任時において地域との信頼関係も十分構築されている。農業委員としての職責を担うに申し分のない人物と判断できることから被推薦者を農業委員として推薦したい。

## 農業委員会委員候補者推薦書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

男鹿市長 菅原広二 様

男鹿市農業委員会委員候補として、次の者を推薦します。

## 1 推薦者(推薦をする者)

組織の名称	代表者または管理人の役職・氏名	構成員の数
男鹿市〇〇土地改良区	理事長 〇〇 〇〇 印	〇〇人
【代表者連絡先】固定電話：0185 (〇〇) 〇〇	携帯電話：( )	
【組織の目的】 別添による(定款の写しなど)		
【構成員たる資格その他組織の性格を明らかにする事項】 別添による(定款の写しなど)		

## 2 被推薦者(推薦を受ける者)

氏名	性別	生年月日(満年齢)	住所	職業
男鹿市太郎 印	男	S34年2月1日(満64歳)	男鹿市〇〇字〇〇	農業
【連絡先】固定電話：0185 (〇〇) 〇〇〇〇			携帯電話：090 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇	
【経歴】 S52年3月秋田県立〇〇高等学校卒業 H20年6月 JA〇〇青年部 部会長 S52年4月就農 H25年6月 〇〇土地改良区理事				
【農業経営の状況】(耕作面積、作目、農業従事日数、農業所得額等) 耕作面積：12.5ha 農業販売額：1200万円(令和3年度)申告 作目：水稻、大豆、野菜 農業従事日数：250日				
(又は非農家等)				
【認定農業者等の該当】(③の場合は、ア～カの該当するもの全てに〇印)				
①認定農業者(個人)				
②認定農業者である法人の業務執行役員または重要な使用人(農場長等)				
③認定農業者に準ずる者 ア. 認定農業者の経営に参画する親族 イ. 認定就農者(法人の場合は役員等) ウ. 集落営農の役員 エ. 人・農地プランの中心的経営体(法人の場合は役員等) オ. 指導農業士 カ. 基本構想水準到達者				
【推薦の理由】 被推薦者は、当組合の役員を歴任されており、扱い手農家からの人望も厚く市内の農業情勢についても精通されている、公平・公正な判断ができる人物であり、農業委員会業務に貢献できると考え推薦します。				

## 農業委員会委員候補者応募申込書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

男鹿市長 菅原広二 様

男鹿市農業委員会委員候補として、次のとおり応募します。

## 1 応募者(応募する者)

氏名	性別	生年月日(満年齢)	住所	職業
男鹿市太郎 印	男	S34年2月1日(満64歳)	男鹿市〇〇字〇〇	農業
【連絡先】固定電話：0185 (〇〇) 〇〇〇〇			携帯電話：090 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇	

## 【経歴】

S52年3月秋田県立〇〇高等学校卒業

H20年6月 JA〇〇青年部 部会長

S52年4月就農

H25年6月 〇〇土地改良区理事

## 【農業経営の状況】(耕作面積、作目、農業従事日数、農業所得額等)

耕作面積：12.5ha

農業販売額：1200万円(令和3年度)申告

作目：水稻、大豆、野菜

農業従事日数：250日

## あるいは非農家等

## 【認定農業者等の該当】(③の場合は、ア～カの該当するもの全てに〇印)

①認定農業者(個人)

②認定農業者である法人の業務執行役員または重要な使用人(農場長等)

③認定農業者に準ずる者

ア. 認定農業者の経営に参画する親族

イ. 認定就農者(法人の場合は役員等)

ウ. 集落営農の役員

エ. 人・農地プランの中心的経営体(法人の場合は役員等)

オ. 指導農業士

カ. 基本構想水準到達者

## 【応募の理由】

(例1) 市内の農業者の高齢化が進んで、担い手も高齢化しており作り手が見つかりにくい状況となっています。これまで農業関連団体の役員として活動しており、自分の経験を活かして、農地利用の最適化のために尽力していきたいと思い応募しました。

(例2) 農家ではありませんが、食の安全に興味があり長年携わってきました。一消費者としての立場から男鹿市農業の継続発展のために役に立ちたいと思い応募いたします。